

# 詐欺師 vs AI。米財務省、 AIツールが年間6000億円 を守ったと発表

22161380 小林 龍生

# 概要

## ▶ AIで守られた金額、実に年間6000億円！

機械学習をフル活用し、AIツールで不正取引を未然に防いだり、支払われてしまったお金を再回収できた金額は、実に40億ドル（約6000億円）にも上る。これは前年度と比較して、6倍以上の金額の手柄となり、AIによる詐欺対策が大いに功を奏しているとアピールされた。

## ▶ 詐欺師はその上を行く？

大きく見積もるなら年間**5210億ドル**（約**78兆円**）も、詐欺取引の被害に遭っている。そのうち財務省が年間**40億ドル**を防げたとしても、詐欺取引全体の**1%**にも満たない成果に過ぎない。

# コメント

- ▶ AIを使った攻撃には、AIを用いた防御でないと、対処が追いつきません。  
AI機械学習を用いれば、詐欺に使われる用語、送信者の関係性、頻度、文脈をリアルタイムに分析して、異常を検知できます。
- ▶ 「守る」ことの難しさを感じた記事でした。もちろん6000億円相当を守ることができたのは凄まじいと思った一方で、記事の中にある詐欺被害額の桁が違う。

# 感想

- ▶ インターネットによる犯罪が増えている今、その対策がAIでも為されているのはすごいと思いました。
- ▶ ただ、犯罪は時代によって変化しているので、全てを対策するのは難しいと思います。その対策の一端として、AIが進化したらもっと防ぐことができると思います。